

## イリーナ・メジューエワ(ピアノ)

ロシア出身。モスクワのグネーシン音楽大学(現ロシア音楽アカデミー)でウラジーミル・トロップに師事。1992年ロッテルダム(オランダ)で開催された第4回エドゥアルド・フリプセ国際コンクールでの優勝後、オランダ、ドイツ、フランスなどで公演を行う。

1997年からは日本を本拠地として活動。2002年、スタインウェイ・ジャパンによる国内コンサートツアー。2003年、サンクトペテルブルク放送交響楽団と日本国内4都市で共演したほか、2005~06年にはザ・シンフォニーホール(大阪)で4回にわたるリサイタル・シリーズに出演。2006年からは毎年京都でリサイタルを開催。日本デビュー20周年を迎えた2017/18年のシーズンには東京文化会館・小ホールでシリーズ演奏会(全3回)を開催するなど、精力的な演奏活動を展開している。

これまでにロッテルダム・フィルハーモニー管弦楽団、ブラハ交響楽団、ロシア・シンフォニーオーケストラ、高雄市交響楽団(台湾)、日本フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、東京都交響楽団、読売日本交響楽団、オーケストラAfiA、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、セントラル愛知交響楽団、京都市交響楽団、日本センチュリー交響楽団、大阪交響楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団、テレマン室内管弦楽団、九州交響楽団、広島交響楽団、山形交響楽団などと共演。

CD録音にも精力的で、これまでに多数のアルバムをリリース。「ショパン:ノクターン全集」(若林工房:WAKA-4143~44)は2010年度レコードアカデミー賞(器楽曲部門)に輝く。2006年度青山音楽賞受賞。2015年、第27回ミュージック・ペンクラブ音楽賞(クラシック部門、独奏・独唱部門)受賞。著書に「ピアノの名曲」、「ショパンの名曲」がある。(いずれも講談社現代新書)。

オフィシャルサイト → <http://www.mejoueva.net/>



*Irina Mejoueva*

## 東辻 純(ピアノ)

京都府京田辺市出身。

京都府立城南菱創高等学校を経て、京都市立芸術大学音楽学部ピアノ専攻卒業。学内選抜により大学主催第31回ピアノフェスティバル、第48回卒業演奏会に出演。

第62回全日本学生音楽コンクール小学校の部入選。第64回同コンクール中学校の部入選。

2009年、奈良秋篠音楽堂にてリサイタル。

2010年、「京都山城ロータリークラブ創立20周年特別事業 親子で楽しむピアノコンサート」に出演。

2013年、大阪イシハラホールにてリサイタル。

第68回東京国際芸術協会新人演奏会オーディション合格。新人演奏会出演。

2017年、東京・日暮里サニーホールにて、東京国際芸術協会管弦楽団と共演。

2018年、京田辺市キララホールにてソロリサイタル開催。

第33回京都芸術祭音楽部門新人賞受賞。

2019年より、京都府京田辺市で行われている「きららクラシック-京田辺をクラシック音楽の街へ-」において、毎年ソロリサイタルを開催。

これまでに奥田美緒氏、田村響氏、中西誠氏に師事。

イデア・ミュージック・アカデミー関西教室講師。

オフィシャルサイト → <https://www.harukahigashitsuji.com/>



*Haruka Higashitsuji*

## 岡本伸一郎(ヴァイオリン)

東京藝術大学音楽学部器楽科を経てジュネーヴ音楽院よりソリスト・ディプロマ及び、オーケストラ・ディプロマを取得。スイスやフランスを中心に活動を続ける。2009年に帰国しオーケストラでの客演首席をはじめ、室内楽奏者やソリストとして幅広く活動。2014年、2018年には大阪でソロ・リサイタルを開き、好評を博す。2016年より大阪交響楽団アソシエイト・コンサートマスター。海外での音楽祭等への出演も多く、グラーツ、ケルン、台東などに招かれている。ジュネーヴでは2008年に国連の式典でも演奏し、その様子は現地や日本の新聞等でも報道された。第12回宝塚ベガ音楽コンクール入賞、並びにすみれ賞受賞。



*Shinichiro Okamoto*

## 寺岡清高(ナビゲーター)

早稲田大学第一文学部卒業。桐朋学園大学を経てウィーン国立音楽大学指揮科に学ぶ。97年、イタリア・シエナのキジアーナ音楽院よりフランコ・フェラーラ大賞を授与され、1年間ロンドン・コヴェントガーデン、ミュンヘン・フィル等で研鑽を重ねる。2000年、ミトロポーロス国際指揮者コンクール優勝。これまでに数多くの国内オーケストラとともに、フェニーチェ歌劇場管、サンクト・ペテルブルグ・フィル、ウィーン室内管、イギリス室内管を始め、ヨーロッパ各国のオーケストラへ客演している。大阪交響楽団とは、2004年1月の正指揮者就任以来緊密な関係を続けており、2011年4月から2019年3月まで、同楽団常任指揮者を務める。ウィーン在住。



*Kiyotaka Teraoka*